

「見せる収納」で空間の一体感演出

施主目線のプランニングツール開発へ

電子カタログ **カタらボ**

会員 **探訪**

南海プライウッド

天井材・収納材・床材・オーダーメイドなどを製造・販売する南海プライウッド(香川県高松市)。木造和室の天井材のニーズが減る中で、収納を中心とした商品開発を進め、現在では売り上げの7割が各種収納で占められる。玉置康洋・取締役兼執行役員は、「収納に関する市場ニーズを的確に受けとめ、新しい収納材の可能性をさらに追求していきたい」と、今後の展開への抱負を語る。

中段と枕棚、多くのファンを獲得

南海プライウッドは、

「豊富なシリーズ展開が市場に認められたヒット商品です。和室用の押入れタイプからハンガーパイプをセットした洋室タイプまで幅広いニーズに応えシェアを広げています」



玉置康洋 取締役兼執行役員

本社や生産・物流拠点を香川に置き、支店・営業所を持たない独自の販売体制を敷いている。商品アイテムは、収納・床・階段・天井など多岐にわたる。主力の収納材を見てみると、キッチン・リビング・玄関など、あらゆる空間に対応できる商品がそろっている。中でも特にポリウムゾーンとなっ

ているのは、押入れやクローゼットの内部の収納材である「中段」と「枕棚」だ。

演出する棚板「アートラインバー」は、中段・枕棚に並ぶ人気商品だ。昨年11月には、間仕切り棚「FIXUS(フィクス)」を新発売。空間を仕切る「間仕切り」と、天井まで届く「飾り棚」の2つの要素を持つ新発想の収納スタイルを提案している。



間仕切り棚「FIXUS」は、風や光を通して空間をゆるやかに仕切る

「収納に対するニーズが、従来の押入れやタンスなどの収納家具から、空間の一体感を求め個性的でインテリア性の高い「見せる収納」に変化しています。壁の厚さを利用して二ツチ収納も注目を集めています。他社にはな

い独自の技術と新発想で、さらに収納スタイルの提案を広げていきたいですね」

月間ページビューは40万件

同社は、2009年11月、日本建材・住宅設備産業協会が運営する電子カタログポータルサイト「カタらボ」に入会。商品ラインアップが増える度に掲載カタログを追加し、現在では全18種類を掲載している。

「掲載ページ数が1200ページに及ぶので、ページ作成単位の単価が安い『カタらボ』を利用することで印刷コストを大幅に削減できます。入会してからは、当社の電子カタログはすべて『カタらボ』を利用し、月間ページビューも約40万件に達しています」

今後のリフォーム市場

「市場の動きが、施主主導型に変わってきたので、私どもの営業スタイルもB to Cになるのは確実です。特にリフォームで

への販売展開に、主力の収納分野の活用を検討。その第1弾として、「一般施主がサイト上で収納ユニットをプランニングし、スピーディーに提案書を作成」

「営業経験の豊富な玉置取締役は、月に一度の海外出張をこなすタフさを持つ。施主の購買意欲活性化と流通・施工業者への情報提供の2つを視野に入れ、今後も『カタらボ』を活用していく方針だ。」

「新築以上に施主目線が必要になります。収納メーカーとして、お客様がニーズをしっかりと受け止める態勢を整えています」

「カタらボ」は、電子カタログポータルサイト

カタログの研究室(ラボラトリー)を意味する「カタらボ」は、正会員数242社の製品カタログを、電子ブック形式で一堂に集めた業界最大の電子カタログサイト。掲載カタログは1591冊、17万74ページに上り、アクセス数は月間4460万件を超える。ワンストップで膨大なカタログから顧客に提案でき、カタログ画像を切り貼りして、リフォーム提案書の作成もできるとして好評だ。メーカー以外の賛助会員80社も含めて会員数322社を超え、さらに増加を続けている。(平成25年11月末現在)

■問い合わせ 日本建材・住宅設備産業協会(略称建産協) ☎03-5640-0901へ。

カタログ18種類1200ページ掲載
電子カタログ化のコスト節約に貢献